

12月

はつらつ 秋ハッ子!

学芸会

一人一人の力を合わせて、「みんなの力」に

11月の9日(金)、10日(土)の2日間に渡って、3年に一度の学芸会が行われました。10日の土曜日には、たくさんの保護者、地域の皆さんに参観していただきました。本当にありがとうございました。本番の前日まで、演技や台詞の言い方を練習してきた子共たちは、精一杯の表現をしました。本番には、最高の演技ができた実感しています。

3年に一度の学芸会ですから、一度経験している児童でも、どのように自分が表現してきたのか思い出すことは大変です。どのような声をせよばたくさんの観客に伝わるのか、どのように動けばその役になりきれのか、劇の内容をよりよく伝えるために自分には何ができるのか。子共たちは、これらのことを自分なりに考え、練習を積み重ねました。子共たちの演技を引き立たせるために、音楽や装飾や道具類などの学校全員の力を合わせてきました。子共たちは、きっと、学芸会を通して、一人では決して創りあげることができないこと、一つ一つの台詞「言葉」には、大切な意味があることに気付き、できた喜びと充実感を実感することができたでしょう。

1年

生活科「あきのおもちゃだいしゅうごう！」

10月、11月と木の葉の色や雲の形、日暮れの早さなどに季節の移り変わりを感じながら過ごしています。荒川自然公園や家の近くで拾い集めたドングリや松ぼっくりなどを使って、今、おもちゃ作りに取り組んでいます。

迷路・こま・楽器・やじろべえなど自分の作りたい物を決め、材料や作る手順などをたしかめ、計画を立てて進めています。途中でお互いの作品を見せ合いながら、アドバイスをくれたりもらったりもしています。「みんなで たのしくあそべる おもちゃをつくらう」を合い言葉に、12月の土曜公開授業日には、「秋のおもちゃ屋さん」を開店します。



2年

算数 かけ算九九をがんばっています!!

10月から算数でかけ算に入りました。現在「九九をつくらう」の学習で、子どもたちは毎日かけ算九九の練習を頑張っています。検定では、それぞれの段の順・逆・バラ(順不動)を暗記して、間違えずに言えると合格をもらえます。



もうすでに全部合格をもらっている児童もいて、みんなスラスラ言えるようになると、練習に熱が入ります。休み時間にも、積極的に担任や松本先生に検定を受けに行く児童も多く見られます。

子どもたちは時間を見つけると、九九カードをめくったり、暗唱の練習に取り組んだり意欲的です。ご家庭でも暗唱の練習をよろしくお願いします。

3年

物は形を変えると重さはかわるのかな?

3年生になってから初めて取り組んだ学習の一つに「理科」があります。1学期は、虫や植物の観察が主な学習内容でしたが、2学期は自分たちで「不思議だな。どうしてだろう。」「もっと知りたいな。」という疑問をもって実験をするという学習を進めています。

今、取り組んでいるのは「ものの重さ」の学習です。自分で実験してみて、自分の予想と実験結果が違っていた時の驚いた顔。自分で工夫して実験結果を得た時の満足感あふれる顔。どの子も自分の計画をもとに熱心に実験に取り組んでいました。そして、友達と意見を交流し合って問題を解決することもだんだんできるようになってきました。



4年

葛西臨海公園へ行ってきました!

11月20日に校外学習で葛西臨海公園に行きました。1学期からの水の学習のまとめとして、隅田川の流れ着く東京湾の環境について学習してきました。水族館の方から東京湾についてのお話を聞き、「干潟」と「アマモ場」の大切さについて学びました。



事前に学習したことを実際に目で見ることで学習を深めていました。大観覧車に乗り、ちょっとドキドキしながら、上から地上を見ることが出来、干潟や川の様子を見学しました。

帰りは葛西臨海公園から荒川遊園地まで水上バスに乗り、埠頭や埋めた地、隅田川にかかる橋のようすをよく学習していました。



5年

学校のために頑張っています!

20分休み、校庭では、運動委員の男の子たちがめあてを達成した子の縄跳びカードに合格シールをはっている姿が見られました。このように5年生はさまざまな委員会活動に参加しています。学校の「時」を知らせる放送委員。図書室で本の貸し出しを行う図書委員。1年生~6年生が楽しく給食を食べたり、遊んだりできるよう準備するなかよし班委員。休み時間ケガをした子を優しく面倒を見る保健委員。学校行事全般の企画・運営を行う企画委員。給食委員は毎日の給食の栄養素をみんなに知らせています。

各担当場所で仕事に取り組みながら、高学年としての意識を高め、来年度の最高学年として学校を引っ張っていける力を養っています。



6年

歴史顔はめ看板完成!

図工の授業で「歴史顔はめ看板」を作成しました。子供たちは社会の教科書を見ながら班で話し合い、人物を決めました。本に載っている姿を忠実に再現したり、自分たちでアレンジしたりと、様々な工夫が見られました。



~児童の感想より~

「背景や吹き出しを工夫している作品があって、見ていて面白かった」

「細かい所もみ出さないように、丁寧に仕上げました」

「顔をはめた写真を見たら恥ずかしかったけれど、やって良かった」

「休み時間も集まって、班で協力して絵の完成度を高めた」

